

2022年2月1日

柏市長 太田和美様

日本共産党柏市議会議員団

新型コロナウイルス感染症対策に関する申し入れ（第17次）

1月以降、柏市における新規感染者が急拡大し、1月30日には過去最多の504人という、第五波を大きく超える深刻な事態が続いています。学校・保育園・幼稚園における感染拡大で、学級閉鎖や保育園等の休園が広がり、保護者や子どもたちの日常生活にも深刻な影響が出ています。

この間、保健所体制の強化や無料PCR検査の拡大等、柏市独自の取り組みが強化されていますが、第五波の痛苦の経験を繰り返すことのないよう、さらなる取り組みを強く要望します。

記

国・県への要望

- 1, 政府に対し、ワクチンの計画的で安定的な供給とその加速化を強く要請すること。
- 2, 「発熱外来」の補助金を復活するよう国に求めること。
- 3, 診療報酬の引き下げを行わないよう国に求めること。
- 4, 「医療従事者宿泊先確保支援事業」に、家族の感染者や濃厚接触者から医療従事者を遠ざけるためのホテル確保を追加するよう求めること。
- 5, 検査キットの確保に国が責任を負うよう求めること。

ワクチン接種について

- 1, コールセンターの体制を直ちに拡充すること。
- 2, 接種券に記載する情報は、常に正確な最新の情報にすること。
- 3, ホームページの改善を更に進めること。
- 4, コロナ特集の臨時広報を発行し、全戸配布を行うこと。
- 5, 予約システムの操作を、各近隣センターで支援すること。

検査体制の拡充

- 1, 学校、保育園、幼稚園などで感染者が確認されたときは、濃厚接触者に限らず、学級、学年、施設全員の検査を行うこと。
- 2, 学校、保育園、幼稚園において無料で検査キットを配布すること。
- 3, 柏市独自の無料PCR検査を更に拡充すること。
- 4, 柏市として必要な検査キットを確保すること。

医療、保健所の体制強化

- 1, 自宅療養者への支援体制（安否確認、医師の派遣、パルスオキシメーターや食料配達等）を強化すること。
- 2, 感染急拡大を受けて、改めて保健所体制の拡充を行うこと。

学校への支援

- 1, コロナ感染や濃厚接触で出勤できない教職員の代替教職員を配置すること。
- 2, コロナ禍で学びの格差が広がらないように、ひとりひとりの児童生徒への具体的な支援を行うこと。
- 3, コロナ禍で室内での生活が多くなり、ゲームやタブレットを使う時間が増えています。視力の変化を丁寧に調べ、視力低下が進まないような対応を行うこと。
- 4, コロナ禍で子どもたちの家庭環境は経済面も含め変化が起こっています。児童生徒の心身の変化をとらえ、的確な支援をすること。そのためにスクールソーシャルワーカーを全校配置すること。

以上